

2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月30日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）高村 正人
 問合せ先責任者 （役職名）常務取締役 （氏名）齋藤 岳樹 TEL 03-5562-7210
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	27,464	△10.1	25,032	△13.4	9,266	△35.7	9,351	△35.0	6,175	△37.8
2019年3月期第1四半期	30,544	20.5	28,908	23.9	14,420	35.6	14,388	34.9	9,926	30.5

（注）包括利益 2020年3月期第1四半期 6,143百万円（△38.8%） 2019年3月期第1四半期 10,030百万円（29.7%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	1,779 83	—
2019年3月期第1四半期	2,861 03	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	3,276,349	197,478	5.9	56,139 35
2019年3月期	3,241,293	191,200	5.8	54,403 71

（参考）自己資本 2020年3月期第1四半期 194,778百万円 2019年3月期 188,756百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0 00	—	0 00	17,869 71
2020年3月期	—	—	—	—	—

（注1）当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

（注2）当社は2018年12月14日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

基準日	2018年12月14日	合計
1株当たり配当額	17,869円71銭	17,869円71銭
配当総額	62,000百万円	62,000百万円

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	3,469,559株	2019年3月期	3,469,559株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	一株	2019年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	3,469,559株	2019年3月期1Q	3,469,559株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不透明感から輸出が減少し、生産は力強さを欠いたものの、雇用、所得環境が回復するなど、企業収益は底堅い内需に下支えされて好調に推移し、極めて緩和的な金融環境とあいまって、景気は緩やかに回復しました。その一方で、米中間貿易摩擦の影響による世界経済の減速懸念、消費税引き上げに対する心理的影響など、先行きの不透明感が残る状況となっております。

株式市場では、4月には国内経済が緩やかに回復する中、米中間貿易摩擦をめぐる事態が開かれるとの見方が相場を支えたほか、日本銀行が金融政策決定会合において超低金利政策を2020年春頃まで継続する方針を発表したことが好感され、日経平均株価は22,000円を超えて上昇しました。5月にはいと、国内では改元に伴う10連休の中、米国政府が中国輸入製品に対する関税引き上げを発表したことが引き金となり、新元号「令和」にはいって最初の6営業日連続で下げ、その後も米国政府が中国通信大手、華為技術（ファーウェイ）に対し製品供給禁止措置を講じたことが半導体関連銘柄を中心に相場の重荷となったことで、日経平均株価は下げ基調となりました。

その後は米国連邦準備理事会（FRB）による早期利下げの観測が広がり、米国株式市場でハイテク株が大幅に上昇したことを皮切りに、ダウ工業株30種平均が上昇したことで、投資家心理が改善し、日経平均株価は21,000円台を回復しましたが、外国為替市場で円高・ドル安が進行したことが相場の重荷となり、一進一退の展開となりました。2019年6月末の日経平均株価は21,275円となり、2019年3月末と比較して0.3%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第1四半期連結累計期間には86,877口座の新規口座を獲得し、2019年6月末の総合口座数は4,717,553口座、信用取引口座数は604,789口座となっております。また、預り資産は11兆2,621億円となっております。

業績に関しましては、株式等を中心としたトレーディング収益の増加等により、当第1四半期連結累計期間の「トレーディング損益」は6,846百万円（前年同四半期比17.2%増）となったものの、株式委託売買代金の減少等により「委託手数料」は6,639百万円（同13.4%減）、信用取引等の減少により「金融収益」は9,008百万円（同21.6%減）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益27,464百万円（前年同四半期比10.1%減）、純営業収益25,032百万円（同13.4%減）、営業利益9,266百万円（同35.7%減）、経常利益9,351百万円（同35.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6,175百万円（同37.8%減）となっております。

当第1四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・「テーマキラー！」5万円コースの導入を記念して、テーマキラー！にかかる株式買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2019年4月）
- ・株式会社三重銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・株式会社島根銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2019年4月）
- ・投資信託の積立専用のスマートフォン向け新アプリ「かんたん積立 アプリ」の提供を開始（2019年4月）
- ・株式会社東和銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・iDeCo（個人型確定拠出年金）利用者サイトのスマートフォン対応を開始（2019年5月）
- ・SBI FX α （外国為替保証金取引）にて、ブラジルリアル/円、ロシアルーブル/円のスプレッドを縮小（2019年5月）
- ・国内株式取引における一般信用取引（無期限）の買方金利を2.80%、貸株料を1.10%へ引き下げ（2019年6月）
- ・碧海信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）
- ・SBI FX α （外国為替保証金取引）にて、5通貨ペア（トルコリラ/円、南アランド/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円）のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2019年6月）
- ・東京東信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）

また、業績の概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当第1四半期連結累計期間は11,595百万円（前年同四半期比12.2%減）を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

- ・委託手数料
主にインターネットによる株式取引により6,639百万円（同13.4%減）を計上しております。
- ・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料
株式及び債券の引受け等により847百万円（同36.8%減）を計上しております。
- ・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料
主に投資信託の販売により578百万円（同54.3%減）を計上しております。

・その他の受入手数料

投資信託の代行手数料等により3,530百万円(同20.7%増)を計上しております。

(トレーディング損益)

FX取引に係るスプレッド及び株式・債券ディーリング等により6,846百万円(前年同四半期比17.2%増)を計上しております。

(金融収支)

信用取引の減少により「金融収益」は9,008百万円(前年同四半期比21.6%減)、「金融費用」は1,649百万円(同22.1%増)となりました。その結果、金融収支は7,359百万円(同27.4%減)となっております。

(販売費及び一般管理費)

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は15,766百万円(前年同四半期比8.8%増)となりました。これは、広告宣伝費の増加により「取引関係費」が3,221百万円(同10.4%増)となったこと及び従業員数の増加により「人件費」が4,574百万円(同6.5%増)となったこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	527,070	486,285
預託金	1,603,457	1,607,763
顧客分別金信託	1,388,555	1,389,355
その他の預託金	214,902	218,408
トレーディング商品	106,032	129,110
商品有価証券等	79,009	91,076
デリバティブ取引	27,023	38,033
約定見返勘定	11,368	22,599
信用取引資産	747,478	626,946
信用取引貸付金	566,695	528,310
信用取引借証券担保金	180,783	98,635
有価証券担保貸付金	66,879	234,673
借入有価証券担保金	60,483	226,580
現先取引貸付金	6,395	8,092
立替金	1,649	2,932
短期差入保証金	97,099	86,851
支払差金勘定	11	-
前払費用	683	1,106
未収収益	11,565	10,488
その他	37,831	36,791
貸倒引当金	△161	△822
流動資産合計	3,210,966	3,244,726
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,752	1,792
工具、器具及び備品（純額）	1,980	1,911
土地	1,774	1,774
リース資産（純額）	988	894
有形固定資産合計	6,496	6,373
無形固定資産		
借地権	0	0
ソフトウェア	8,508	11,303
ソフトウェア仮勘定	3,402	1,428
リース資産	518	465
その他	1,914	1,865
無形固定資産合計	14,343	15,063
投資その他の資産		
投資有価証券	1,290	1,266
出資金	8	8
長期差入保証金	1,921	1,952
長期前払費用	175	155
繰延税金資産	5,340	5,988
その他	2,398	2,449
貸倒引当金	△1,648	△1,634
投資その他の資産合計	9,487	10,186
固定資産合計	30,327	31,622
資産合計	3,241,293	3,276,349

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	70,035	85,268
商品有価証券等	60,278	76,988
デリバティブ取引	9,756	8,279
信用取引負債	321,649	233,088
信用取引借入金	50,144	38,531
信用取引貸証券受入金	271,505	194,556
有価証券担保借入金	494,717	493,797
有価証券貸借取引受入金	488,317	450,697
現先取引借入金	6,400	43,100
預り金	826,876	868,907
受入保証金	727,585	769,206
有価証券等受入未了勘定	2	0
受取差金勘定	-	3
短期借入金	535,800	550,800
1年内償還予定の社債	17,731	18,253
リース債務	795	815
未払金	8,798	5,094
未払費用	4,515	4,401
未払法人税等	2,936	1,196
前受金	4,290	6,339
賞与引当金	89	181
その他	424	312
流動負債合計	3,016,248	3,037,667
固定負債		
社債	23,530	31,010
リース債務	1,116	980
長期預り保証金	191	188
資産除去債務	653	665
繰延税金負債	3	3
固定負債合計	25,496	32,848
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	8,347	8,353
特別法上の準備金合計	8,347	8,353
負債合計	3,050,093	3,078,870
純資産の部		
株主資本		
資本金	48,323	48,323
資本剰余金	67,210	67,202
利益剰余金	73,496	79,671
株主資本合計	189,029	195,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	2
為替換算調整勘定	△277	△421
その他の包括利益累計額合計	△272	△418
非支配株主持分	2,443	2,699
純資産合計	191,200	197,478
負債純資産合計	3,241,293	3,276,349

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業収益		
受入手数料	13,200	11,595
委託手数料	7,667	6,639
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1,340	847
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	1,266	578
その他の受入手数料	2,925	3,530
トレーディング損益	5,843	6,846
金融収益	11,485	9,008
その他の営業収益	15	14
営業収益計	30,544	27,464
売上原価		
金融費用	1,350	1,649
その他	286	783
売上原価合計	1,636	2,432
純営業収益	28,908	25,032
販売費及び一般管理費		
取引関係費	2,918	3,221
人件費	4,296	4,574
不動産関係費	1,673	1,502
事務費	3,157	3,088
減価償却費	1,104	1,229
租税公課	400	500
貸倒引当金繰入れ	—	646
その他	935	1,002
販売費及び一般管理費合計	14,487	15,766
営業利益	14,420	9,266
営業外収益		
受取利息	4	36
受取配当金	5	5
為替差益	—	40
その他	15	13
営業外収益合計	25	95
営業外費用		
支払利息	0	3
為替差損	56	—
投資事業組合運用損	—	5
その他	0	0
営業外費用合計	57	10
経常利益	14,388	9,351

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
金融商品取引責任準備金繰入れ	4	5
特別損失合計	4	5
税金等調整前四半期純利益	14,411	9,346
法人税、住民税及び事業税	4,899	3,668
法人税等調整額	△354	△646
法人税等合計	4,545	3,021
四半期純利益	9,866	6,324
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△59	149
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,926	6,175

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	9,866	6,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△1
為替換算調整勘定	161	△179
その他の包括利益合計	164	△180
四半期包括利益	10,030	6,143
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,090	6,029
非支配株主に係る四半期包括利益	△59	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。